

新着図書からおすすめの5冊

毎週火曜日は、新着図書の配架日です。本日11月3日（火曜日）の新着図書の中からおすすめの本を紹介します。インターネット予約・貸出は、11月17日（火曜日）からです。

[👉バックナンバーはこちら](#)

『人間科学におけるエヴィデンスとは何か』

小林 隆児ほか／著、新曜社／刊、請求記号：019/ Ku,28

内容：「人を支援する実践」を支えるための質的研究とは？人間同士の関わり合いを核にもつ保育・看護・医療・教育・心理臨床などの営みの質の向上を目指し、現象学の原理をもとに、理論と実践の立場から明快に提示する。

著者紹介：1949年鳥取県生まれ。児童精神科医、医学博士。西南学院大学人間科学部教授。

『エライ人にはウソがある』

パオロ・マッツァリーノ／著、さくら舎／刊、請求記号：123.8/ P,21

内容：孔子はヘタレ？論語は痛いエピソード満載の書？長年にわたって染みこんだ政治思想や道徳観、歴史ファンタジーによって歪められてきた「論語」の解釈。イタリア生まれの日本文化史研究家が“ありのままの孔子”を論じる。

著者紹介：イタリア生まれの日本文化史研究家、戯作者。著書に「反社会学講座」「誰も調べなかった日本文化史」「13歳からの反社会学」など。

『広岡浅子という生き方』

永井 紗耶子／著、洋泉社／刊、請求記号：289.1 /H,71

内容：銀行や炭鉱の経営、女子大学の設立を次つぎと成功させた広岡浅子。強く、そして爽快なまでに美しい生き方を、彼女を支えた多くの人びとや、彼女の残したことばでふりかえる。

著者紹介：神奈川県生まれ。慶應義塾大学文学部卒。新聞記者を経てフリーランスのライターとして、雑誌・新聞等の記事を執筆。第11回小学館文庫小説賞受賞。著書に「帝都東京華族少女」等。

『動物翻訳家』

片野 ゆか／著、集英社／刊、請求記号：480.7/Ka,82

動物たちが暮らしやすい魅力的な環境をつくるためには、彼らの行動を理解し、“心の声”に耳を傾けることが重要。動物の翻訳家、飼育員たちの知られざる苦悩と奮闘を綴る。集英社WEB文芸『レンザブロー』掲載に加筆・修正。

著者紹介：1966年東京生まれ。「愛犬王平岩米吉伝」で小学館ノンフィクション大賞受賞。
ほかの著書に「旅はワン連れ」「犬部!」など

『親のコートを大切に着るイギリス人』

バーネット洋子／著、青春出版社／刊、請求記号：590/B,23

内容：「新品」にこだわらない、「流行」を追いかけない、「古いもの」を捨てない、「ブランド品」を持たない…。イギリス在住の著者が、毎日をほんの少し特別にするイギリス流ライフスタイルを教える。

著者紹介：1950年日本生まれ。金融関係の企業に勤務後、イギリスに留学。イギリスで高等学校教師の資格試験に合格。公立・私立の数校で教鞭をとる。

佐賀県立図書館 〒840-0041 佐賀県佐賀市城内二丁目1-41

Tel 0952-24-2900 Fax 0952-25-7049 E-mail saga-kentosyo@pref.saga.lg.jp